

広島市立北部医療センター安佐市民病院を受診された患者様へ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください

研究課題名	後頭蓋窩末梢性破裂動脈瘤に対する母血管閉塞術に関する研究
研究責任者 (所属科名)	松重 俊憲 (脳神経外科・脳血管内治療科)
研究対象	脳血管内治療を施行した椎骨動脈領域に位置する脳血管障害病変で、対側椎骨動脈からのアプローチで脳血管内治療を行った方。
本研究の目的・意義	脳血管障害に対して、脳血管内治療が進歩し盛んに行われています。特に後頭蓋窩動脈瘤は開頭手術では侵襲が高い手術となり、脳血管内治療が有利とされています。しかし、末梢性動脈瘤は血管径が細いため、カテーテルが到達困難な場合があります。そこで側副血行がある方に限り、きわめてやわらかく細いカテーテルで動脈瘤近くまでアプローチして、母血管閉塞を行う脳血管内治療を行っています。我々はこの方法で治療を行った症例を後方視的に調査し、後頭蓋窩末梢性動脈瘤に対する母血管閉塞の安全性と有効性について検証します。
調査方法・研究期間	後ろ向き観察研究 データ収集期間：2017年4月～2025年3月 研究期間：2025年12月までを予定しています。
該当資料・データ	★対象となる患者様 当院にて脳血管内治療を施行した後頭蓋窩末梢性破裂動脈瘤で、カテーテルにより母血管閉塞術を施行した方。 ★利用する情報 電子カルテに記載のある診療記録、検査データ（年齢・性別・高血圧/高脂血症/糖尿病などの有無・喫煙歴）、画像所見（MRI）など）を利用します。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
共同研究機関	なし
本研究の資金源 (利益相反)	なし
お問い合わせ先	電話：082-815-5211 担当者：高橋 宏輝(脳神経外科)
備考	